



ロータリーの夢を 追い続けよう

1998-99年度 国際ロータリーのテーマ

第2560地区
 ガバナー——富山 富一
 会長——細井 増雄
 会長エレクト——長谷川 有美
 副会長——斎藤 弘文
 幹事——西山 徳厚
 副幹事——藤田 紘一
 S A A——高森 章仁
 副 S A A——五十嵐 寿一

例会日——毎週水曜日 12:30～
 例会場及び——三条市旭町2-5-10
 事務局——三条信用金庫本店内
 例会場——TEL 35-3311
 事務局——TEL 35-3477
 FAX 32-7095

本日出席会員数	77名中 49名
先々週出席率	89.47%

ヴィジター

三条南より
 若林幸哉さん
 三条北より
 山上茂夫さん

先週のメイクアップ

12/17 加茂へ
 渡辺喜彦さん
 12/17 燕へ
 加藤紋次郎さん、外山一郎さん
 12/17 見附へ
 榎本 勝さん
 12/21 三条南へ
 藤田紘一さん、松谷昊吉さん、
 石橋育於さん、渋谷健一さん、
 菊池 渉さん、五十嵐昭一さん、



古沢富雄さん、清水良一さん、斎藤弘文さん、
 五十嵐晋三さん
 12/22 三条北へ
 小越憲泰さん
 12/25 東京東へ
 林 光輝さん
 12/29 三条北へ
 吉井俊介さん
 1/4 三条南へ
 松谷昊吉さん、斎藤弘文さん
 1/5 三条北へ
 松谷昊吉さん、斎藤弘文さん、五十嵐晋三さん

会長挨拶



細井増雄会長

皆さん、あけましておめでとうございます。久しぶりに正月3ケ日に雪があるというお正月でありました。皆様方もいい年を迎えられたことと思います。私共も残り半年になりました。一所懸命やりたいと思いますのでご協力のほどお願い申し上げます。

この正月休みはテレビを見ながら一寸考えました。この会場のように金屏風とか、花が生けてあったりすると正月気分となりますが、最近では正月らしさがなくなったようです。昔、我々の子供の頃には正月に遊んだいろいろな行事や風物詩で双六とかカルタとか羽根つきなどがあり、今は遊ぶ風習や習慣がなくなっています。一体、双六とかいろはカルタは最近はどこで売っているのかと思いました。

昔は書店や玩具店などに売っていましたが今回書店で探してみましたが売っていませんでした。花札は愛好家がいるらしく売ってはいました。家庭で親戚の子供が集まったりあるいは近所の子供が集まったり、あるいは親同志が集まったりしてカルタをとったり双六をしたりするという習慣は殆ど見られないようになりました。正月だというムードはありますがそういう遊びがなくなったのは寂しいことだと思います。しかしこれもどうしてなくなったのかと申しますとテレビの普及が最大であると思います。

正月ですので一寸カルタの話をしたと思います。いろはカルタや花札があります。また高尚なところで百人一首があります。調べて見ますとカルタはポルトガル語であります。長崎の出島を通して日本へ伝わってきた「ウンスンカルタ」がカルタの始まりで、それから絵をあわせたり歌をあわせたりしてきました。百人一首が最後に江戸の末期に出てきたようです。「犬も歩けば棒にあたる」とか「論より証拠」はカルタをとりながら子供はことわざを覚えていった訳です。私も今だに「月夜に釜を抜く」という意味がわかりません。花札は温泉の旅館に必ず売っています。「おいちよかぶ」や「めくり」など花札にあります。新潟では「バカめくり」「こいこい」などがあり、また昔から盛んに行われたものです。題材になっているもので「ピンからキリまで」という言葉もあります。ピンという言葉もポルトガル語だそうです。ピンはものの始まりとか一番上とかの意味で「頭

という意味だそうです。また「ピンハネ」という言葉もあります。頭をハネルということです。うわまえをはねるという言葉です。ピンが高じているような符帳をいう場合もあります。今はあまりそういう人はいないようですが、花札も日本の文化に溶け込んでいます。百人一首は在原業平、小野小町、紫式部、天智天皇など奈良時代から鎌倉時代まで謳われた歌の中から百首選んで出来た訳です。明治・大正・昭和の初期には一般的に多くの家庭で盛んに行われたようです。尾崎紅葉の金色夜叉には百人一首が出てきますが、この頃には盛んに行われたということです。今も百人一首はないわけではありません。各地区で大会も開かれているようです。日本選手権の大会もあるようです。最近ではカルタをとるといよりもカルタをハネルというやり方でカルタに飛びつくというような、一種のスポーツ競技のようなスタイルになっているようです。カルタは昔は盛んに行われていましたが、今はあまり子供達にも大人でも百人一首や花札は廃れてきたようです。トランプも若干ありますが正月の風物詩がだんだんなくなっているのは寂しい限りだと思います。こたつで寝ながらテレビを見て一日過ごす、どうもこれが私の最近の正月の過ごし方になってしまいました。今年の3ケ日も同様にカルタをさわることなしにこたつに入っていた訳で夕食には一杯飲んで寝るといふ風に普段の休みと何ら変わりのない休みを過した訳です。皆様方も大体そのような過し方ではなかろうかと思えます。年始回りもあります。日本の人達の正月の過し方は大体そんな風かなあと感じています。私も札をいろいろと覚えていきますので、たまには家でやってみたいと思います。昔は「ムスメフサコセ」という言葉があります。100首の中でこの7文字それぞれの頭文字で始まる歌は一種類しかありません。これを最初に覚える訳です。また「あ」で始まる歌は17種類あります。そのように興味深いものがあります。また昔、国語の時間に習っておりますのでもう一度百人一首をとり出して読み返してみたい気分になりましたが、この3ケ日は出来ませんでした。たまにはカルタをとり出して過すのもいい正月の過し方だと思います。15日正月は3連休ですので一度読み返してみようかと思えます。正月にちなんだご挨拶になったかどうか分かりませんが本年もよろしく申し上げます。

(参考) 広辞苑より

月夜に釜を抜かれる……

月夜に釜を盗まれる意から、甚だしい油断のたとえ。

ウンスンカルタ……

ポルトガル語、ウンは一、スンは最高・最上

の意。

元禄の頃、天生カルタをもとにして考案されたカルタ。

札数は75枚、図柄は5種の紋標より成り、絵札には竜、武人、唐人などを配する。

天生カルタ……

ポルトガルから伝来し、天生年間(1573~1593年)に流行したカルタ。ハウ(青色の棍棒)、イス(赤色の剣)、オール(金貨)、コップの4種類から成り、各12枚、用法はトランプに似る。

めくり(捲)カルタ……

①天生カルタから花カルタへ変わってゆく途中に江戸後期にはやったカルタばくちの一、48枚あって花カルタのように合わせて行き役が色々ある。

②(札を積みおきめくるから)花カルタの異称。

幹事報告

西山徳厚幹事

◎日本サービス・センターより

ロータリー適用相場変更のお知らせがとどいております。

1月1日より1ドル122円(現行118円)

◎いからしの里より

クリスマス会お礼状がとどいております。

◎例会変更のお知らせ!

三条南RC—1月25日(月)新年会 於 松木屋

三条北RC—1月19日(火)→21日(木)に

1月26日(火)夜例会 於 衆楽館

燕RC—1月21日(木)新年会 於 明治屋

加茂RC—1月7日(木)夜例会 於 山重

吉田RC—1月22日(金)新年会

見附RC—1月28日(木)新年会

ニコニコBOX



三条南 若林幸哉さん

新年あけましてお目出度う御座居ます。本年も宜しく申し上げます。

三条北 山上茂夫さん

おめでとうございます。本年もどうぞよろしく

申し上げます。

細井増雄さん

おめでとうございます。あと半年です。がんばります。

西山徳厚さん

おめでとうございます。2月10日のガバナー訪問に柔らかく着陸させて下さい。

長谷川有美さん

新春おめでとうございます。今年は皆様方に格別のお世話に成りますが宜しくお願い致します。

高橋一夫さん

今年は大変お世話になります。

渡辺勝利さん

明けましておめでとうございます。新年の第一例会に私の敬愛する高橋一夫氏の為に卓話の機会を与えて頂き喜んでおります。今年は皆様の友情にすぎることが多くなりますが、よろしく御願ひ致します。

橋 直樹さん

新年あけましておめでとうございます。1月2日46才の誕生日を迎えました。もっともっと造詣の深い人間となるよう頑張ります。

古澤富雄さん

良い年となります様に願ひをこめて……

齋藤 隆さん

新年あけましておめでとうございます。景気の良くなることを願って……

中村和彦さん

新年おめでとうございます。今年こそは、景気が上むくように祈っております。

福井良英さん

新年にあたり、今年是不景気をとばし、良い年になるよう願って……

小林九満太さん

明けましておめでとうございます。今年こそは景気が上向いて欲しい。

榎本 勝さん

暮に不幸がありましたので、「明けましておめでとう」とは言われませんが、本年も宜しく御願ひ申し上げます。

捧 賢一さん

あけましておめでとうございます。今年もよろしく申し上げます。高橋一夫さんの卓話楽しみにしております。

渋谷正一さん

新しい年一年が明るく過せるように。

高橋一夫さんの新春の卓話楽しみにしています。

加藤紋次郎さん

あけましておめでとうございます。高橋一夫会員の卓話を楽しみに。

五十嵐総一さん

おめでとうございます。今年もよろしく、健康で過ごしたですね!!

樺山 仁さん

明けましておめでとうございます。本年もボックスの御協力の程御願ひ致します。

杉野奎司さん、松縄 弘さん、五十嵐寿一さん、小林英雄さん、高森章仁さん、小越憲泰さん、成澤敏明さん、船越正夫さん、佐藤吉平さん、清水良一さん、荻根澤隆雄さん、上木六治さん、佐藤武さん、山浦日出夫さん、川瀬康裕さん、広岡豊作さん、高畑 昭さん、佐野勝栄さん、藤田紘一さん、丸山行彦さん、熊倉昌平さん、内山辰策さん

明けましておめでとうございます。本年もよろしく御願ひ致します。

1月6日分 ￥53,000
今年度累計 ￥380,000

卓 話

「新春放談」



高橋一夫会員

皆さん、あけましておめでとうございます。昨年中は大変お世話になりました。今年はさらに大変お世話になると思いますのでよろしくお願ひします。実はクラブの皆様が私の考えを聞いていただく機会を作っていただきたいと、お願ひ申し上げておりましたところ、はからずも新春の第一例会に機会を与えていただきまして本当にありがとうございました。

私が昨年エフエムの社長をしておりました時、開局の折、一番最初の音楽を何にするかということになりました。社長の好きな音楽で始めようということになり、私は海外のいろいろなところに行きますが、その折、スケッチが出来たら素晴らしいな、楽器が弾けたらいいなあと、いつも思っておりました。還暦を過ぎてから、若いピアノの先生からピアノのレッスンを受けています。そこで、開局の放送は「もしもピアノが弾けたなら」ということで決まり、その音楽で始めました。という訳で本日の放談は「もしも市長になったなら」ということで時間を拝借して私の考えを述べ

させていただきますと思います。

今、三条市の財政事情は県内に20市あるうちの19番目で、しかも特別会計の借金を全部足しますと、今年度予算の3倍位の借金になっています。さらに今、ダイオキシン等の問題で高熱でゴミを燃やす焼却炉を作らなければならないとか、あるいは三高の問題とか、お金のかかる問題が沢山あります。と同時にご承知のとおり、このところずっと右肩下がりの経営で税収はなかなか多くを望めません。おそらく市の運営はハードからソフトのものに重点をおいていかなければならないと考えています。

遠方からお客様が見えられた時、どこへご案内されますか？

たとえば本成寺へ案内されて「ここは法華宗の総本山です」とか、地場産に案内されて「三条ではこのような品物が出来るのですよ」とか説明される位ではなかろうかと思ひます。もし保内の植物園が「日本で一番素晴らしい植物園ですよ」とか、あるいは「世界的に見てこんな植物に関しては世界一ですよ」というようなことが出来たとしたならば新潟県においでになった方で、しかも植物に興味のある方はおそらく一日を三条に割いて下さると思ひます。また、世界の方が日本にいらっしやった時に世界一の何かが保内の植物園にあったとするならば一度その植物園を訪問しようとおいで下さると思ひます。

三条には現在250社程の刃物のメーカーがあります。日本人が考える以上に外国では日本の刃物は非常に高く評価されています。ちなみに昨年3月、ドイツのミュンヘン・ハードウェアショー50周年式典がありました。いろいろな国から職人が集まり、いろいろなショーが開かれました。日本からは三条の岩崎さんがふいごや金床を持っていかれて会場内に三条の鍛冶場を設けられて小刀などを作って見せていました。御婦人が錆びた日本刀を持ってきてこれを鑑定してくれとか、あるいは若い鍛冶屋さんが来られて日本の玉鋼が優秀らしいがその玉鋼を少し分けて欲しいと、いくつかあったイベントの中で岩崎さんの会場はいつも超満員でした。最終日にはドイツの首相が会場においでになって一等賞の証しのブルーリボンを岩崎さんに授与されました。いわゆる日本人の刃物に対する概念と、日本人以外の人達の刃物に対する概念というものがたいへん違います。

態様いかんによっては十分、日本一、世界一の刃物産地にもっていけると思ひます。

また、三条の凧合戦、これなども可能性ありと思っております。

日本一、世界一があればその分野に関心のある

人が三条に集まり、ホテルに泊まり、飲食店で食事をし、お土産を買い、町は活性化する、いくつかの顔をもつ町づくりが大切だと思ひます。

次は「地球や人にやさしい街づくり」の点ですが、一家に一台から一人に一台の自動車社会になり通勤時間帯は混雑する。道路や駐車場整備の要望もありますが、整備には大変金がかかります。それ以上温暖化が進み、地球が大変なことになります。個人の車はレジャーに使い、通勤は公共のバスを使うべきと思ひます。マイカーより多少不便でも新しい町づくりには多少の我慢をしてもらい、バスの運行本数やコースを工夫することで出来るだけ不便を少なくする。

ゴミの問題はゴミをいかにださないかを皆で考えていくべきだと思っております。

このほか、年中無休の行政サービスや市町村の合併の問題もいろいろなところで訴えております。次の機会でもたお話し出来るかとおもいます。

本日は大変ありがとうございました。



例会案内

三条RC	1月20日例会	卓話	石橋育於会員
	1月27日例会	卓話	航空自衛隊新潟救難隊長兼新潟分屯基地司令 池岡道範殿

メイクアップをどうぞ

三条南RC	1月25日例会	新年会
	2月1日例会	会員卓話
三条北RC	1月26日例会	夜例会
	2月2日例会	クラブフォーラム
加茂RC	1月28日例会	クラブフォーラム
	2月4日例会	会員卓話
燕RC	1月28日例会	外部卓話
	2月4日例会	会員卓話
見附RC	1月28日例会	新年会
	2月4日例会	クラブフォーラム

